

令和6年度 授業づくりシート

教科名 自立活動 3 学年

単元名	「サーキット運動をしよう！」	
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自力で足を大きく上げたり、かがんだりすることができる。 ・一人で活動をやり遂げることができる。 	
児童の実態	A児	個人情報のため省略
児童の個別目標	A児	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のやることがわかり、落ち着いて活動に取り組むことができる。 (環境の把握、心理的な安定) ・他児との適切な関わり方がわかる。(人間関係の形成、コミュニケーション)

○活動内容と具身体的な手立て

活動内容	児童の予想される言動	具身体的な手立て
<ul style="list-style-type: none"> ・始めの挨拶 ・人数確認 ・呼名 (A児) 	<ul style="list-style-type: none"> ・座って待つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お名前は。」「今日は何人ですか。」と聞いて正しく言葉を発声する練習をする。
<ul style="list-style-type: none"> ・準備運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・手本があると真似して動けるが、ない状態だと不安になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備運動の順番を固定する。(毎回同じ流れにする。) ・馴染みのある曲を流し、身体を楽しく動かせるようにする。 ・何度か行った後は、前に出て友達の手本となるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・サーキット型トレーニングに取り組む(足上げ・しゃがむ・ジャンプ・またぐ・腕上げ下げ等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全身を大きく動かすことに慣れておらず、小さい動きになってしまう。 ・身体力の持続が難しくすぐに座ろうとする。 ・動きがゆっくりである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上下運動や全身を使った動きを取り入れるようにする。 ・足を上げるときには自力で取り組めるように、手すりや机など手を支えられるものを用意する。 ・良い動きの時には言葉をかけて、次の動きの励みになるようにする。 ・1周ずつから2周、3周と連続して取り組むようにする。 ・音楽をかけたり、時間を計ったりして早く動かす場面を意図的に作る。
<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶 ・頑張ったことを発表する。(友達が頑張ったことでもよい) 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問した言葉を復唱している。 ・聞かれたことへの回答ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰」「何を」「どうした」のカードを用意し、カードを選ぶことで、言葉を続けて言えるようにする。 ・誰の動きを見るのか活動の前に決めることで、注目して見られるようにする。

○展開

時配	活動内容と教師の支援	該当児童
1分	○挨拶をし、人数確認をする。	
2分	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の名前を呼び、一緒に人数を確認していくようにする。 	A児
2分	○準備運動をする。	
2分	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉かけをし、動きが合っていることを褒め、自信がもてるようにする。 ・身体が動かしていることを認めたり、一緒に身体を動かしたりすることで楽しく参加できるようにする。 	
2分	○今日の流れを確認する。	
15分	<ul style="list-style-type: none"> ・サーキットの流れを教師が見本を示す。 (前半と後半で活動内容を分けたり、様子を見ながら変化を加えたりしていく。) ・ゲーム感覚での動きも取り入れて楽しみながら活動できるようにする。 	
15分	○友達カードを引く。	
3分	<ul style="list-style-type: none"> ・誰の良いところを探すのか、カードを引いて決める。 ・良いところを探すヒントとなるように、教師が積極的に言葉かけを行う。 	A児
3分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○サーキット運動をする。 ① 平均台取り入れた運動 ② ハードルを使った上下運動 ③ ボール入れ(拾う→上部の籠に入れる) ④ トランポリン(20秒) </div>	
3分	<ul style="list-style-type: none"> ・1周ずつサーキット運動をする。 ・2回目以降は2周連続・3周連続で行う。(動いている時間の確保) 	
2分	○振り返りをする。	
2分	<ul style="list-style-type: none"> ・できたこと頑張ったことを言えるように、言葉カードから選べるようにする。 ○終わりの挨拶をする。 ・挨拶をし、片付けをする。 	A児

○児童の授業に取り組む様子

A児	<ul style="list-style-type: none"> ・教師がやり方を伝えなくても自分で見通しをもち、活動に取り組むことができた。順番が一番最初の時も自信をもって取り組む姿が見られた。 ・振り返りでは、まずは自分の頑張ったことをみんなに伝え、慣れてきたら友達のことを発表できるように促したが、特定の友達ばかりを発表することがあり、事前に教師が誰の良いところを見つけておくかを指定しておく必要があると感じた。
----	---

グループ全体の反省・課題 等

- ・準備運動では、ICTを活用したことで児童の興味を引き付けることができ、意欲的に取り組む様子が見られた。テレビ画面を使用していた為、プロジェクターなど足元まで画面があるものを使用できるとなると感じた。
- ・サーキット活動のトランポリンでは、継続して行うことで遊具から足裏を離して跳ぶことができる児童が増えた。